



# あだち社協

春号

令和7年(2025年) No.78

ありがとうございます! ..... P1  
 足立社協は70周年

足立社協10年のあゆみ ..... P2~3  
 メッセージ ..... P4

INFORMATION ..... P4



## 足立社協70周年の感謝の気持ちを込めて

足立区社会福祉協議会は1955年(昭和30年)設立、1965年(昭和40年)の社会福祉法人化を経て、今年70周年を迎えます。足立区の地域福祉をともに支え、ご尽力いただいた皆様のお陰と感謝しております。

少子高齢化が進み、地域福祉活動の担い手のあり方が変わりつつあります。これからも、地域の皆様と手をとりあい、多様な活動や居場所を選択でき、互いに支えあい、安心して暮らせるまちづくりをめざしていきます。

## 足立社協70周年のロゴマークが決定!

このロゴマークには、多様性を象徴するレインボーカラーを取り入れ、当会のイメージキャラクター「大樹と小枝」が支え合う姿には、人と人、人と地域がゆるやかにつながる思いが込められています。投票にご協力いただき、ありがとうございました。



# 足立社協10年のあゆみ 2015年(平成27年)▶2024年(令和6年)

世相の動き 足立区の動き

- 生活困窮者自立支援法施行
- 北陸新幹線開業
- リオデジャネイロ夏季オリンピック開催
- ニッポン億総活躍プラン閣議決定「地域共生社会の実現」が盛り込まれる
- 北海道新幹線開業
- マイナンバーカード交付開始
- 社会福祉法改正
- 民生委員制度100周年
- 平成30年7月豪雨(西日本豪雨)発生
- 平昌冬季オリンピック開催
- 台風19号 荒川河川敷が水没
- 消費税の標準税率(10%)軽減税率(8%)スタート
- 徳仁天皇陛下がご即位、「令和」に改元
- 「3密」避ける新しい生活様式が日常に
- アベノマスク配布
- 緊急事態宣言発出(4月7日)
- 東京夏季オリンピック延期決定
- マスクが店頭から消える
- 国内初の新型コロナウイルスの感染を確認
- 社会福祉法改正
- 東京夏季オリンピック無観客開催
- 新型コロナウイルスのワクチン接種スタート
- 文教大学東京あだちキャンパス開設
- 「EQUIA エキア」竹ノ塚オーブン
- パリ夏季オリンピック開催
- 足立区に「福祉まるごと相談課」創設
- 令和6年能登半島地震発生
- 新型コロナウイルスの感染症法上の分類が「5類」に引き下げ
- 子ども家庭庁設立
- 新型コロナウイルスの「オミクロン株」が流行
- ロシアがウクライナへ侵略を開始
- 北京冬季オリンピック開催
- 東京女子医科大学附属足立医療センター開院

足立社協の動き

足立区社会福祉協議会は3月に設立70周年を迎えました

2015 (平成27年)	2016 (平成28年)	2017 (平成29年)	2018 (平成30年)	2019 (令和元年)	2020 (令和2年)	2021 (令和3年)	2022 (令和4年)	2023 (令和5年)	2024 (令和6年)	2025 (令和7年)							
<p><b>2015年4月</b> 60周年記念式典開催 この式典には341名の方々にご来場いただきました。</p>  <p>感謝の気持ちを伝える中田貢弘会長(当時)</p>	<p><b>2016年4月</b> 災害ボランティア登録制度スタート 足立区が被災した際に活躍していただける人材を把握、育成するため、災害ボランティアの登録制度を開始しました。</p>  <p>通院の付添いをする様子</p>	<p><b>2017年3月</b> 足立区災害ボランティアセンターネットワーク会議発足 発災時における災害ボランティアセンターを円滑に運営できるよう、日頃から足立区や関係機関・団体、ボランティアと情報交換を図る災害ボランティアネットワーク会議を発足しました。</p> 	<p><b>2017年4月</b> あいあいサポート事業開始 有償家事援助事業(あったかサービス)と高齢者身の回り応援隊事業を統合。</p> 	<p><b>2017年8月</b> 足立区社会福祉法人連絡会 発足 社会福祉法の改正により、社会福祉法人の責務として、「地域における公益的な取組」の実施が位置づけられました。区内の社会福祉法人が連携し、地域共生社会の実現をめざすため、連絡会を発足しました。</p>  <p>設立総会の様子</p>	<p><b>2018年4月</b> 法人後見開始 地域福祉権利擁護事業の利用者で、成年後見人が必要となった方など、一定の条件を満たした方の後見人を社協が法人として担い、施設入所や自宅の処分等、ある程度状況を整理し、区民後見人へリレーしています。</p>  <p>サロン会場準備の様子</p>	<p><b>2018年10月</b> 「平成30年7月豪雨」被災地支援のための職員派遣 愛媛県宇和島市へ職員2名を派遣しました。コミュニティ支援の一環として、主にサロン(移動喫茶)活動に取り組みました。</p> 	<p><b>2019年4月</b> 足立区地域包括ケアシステム 梅田地区モデル事業 「足立区地域包括ケアシステム」の構築に向け、梅田地区(地域包括支援センター関原エリア)でモデル事業を実施しました。通いの場づくりや出張相談、認知症声かけ訓練、ICTによる医療介護連携などの取り組みを行いました。</p>  <p>劇団うめはるの協力による認知症理解促進の講座</p>	<p><b>2019年10月</b> 社協Facebook運用開始 社協Facebookでは、様々な地域情報や社協の活動の報告を行っています。</p>  <p>社協Facebookはこちら</p>	<p><b>2020年1月</b> 鹿沼市社協との「災害時における活動の協力等に関する協定」締結 どちらかの地域が被災した際には、資機材の提供、職員の派遣などの支援を行うほか、平常時にもお互いの研修や訓練などに協力することで顔の見える関係づくりを行っています。</p> 	<p><b>2020年2月</b> 社協公式LINEスタンプ販売開始 社協の認知度と親しみやすさをアップさせるため、「だいぎとこえだささえ愛スタンプ」を作成。売上の1/4が社協に寄附還元され、高齢者の見守り活動など地域ささえあい活動に充てられます。</p>  <p>LINEスタンプの購入はこちら</p>	<p><b>2020年2月</b> 小久保隆氏が第九代会長に就任</p> 	<p><b>2020年2月</b> 社協公式LINEスタンプ販売開始 社協の認知度と親しみやすさをアップさせるため、「だいぎとこえだささえ愛スタンプ」を作成。売上の1/4が社協に寄附還元され、高齢者の見守り活動など地域ささえあい活動に充てられます。</p>  <p>LINEスタンプの購入はこちら</p>	<p><b>2021年2月</b> 第3次地域福祉活動計画及び第4次発展・強化計画 開始 「自分にとってのちょうどいいを探していこう」を基本方針として3つの計画目標を設定。進め!あだちプロジェクトの取り組みのひとつとして、区内の中間支援組織(足立社協、NPO活動支援センター)と共催であだちコミュニティミックス連絡会を開催。</p>  <p>あだちコミュニティミックス連絡会の様子</p>	<p><b>2022年2月</b> 車いすステーション運営事業開始 これまでの貸出場所に加え、足立区福祉用具部会の協力を得て、民間の福祉用具専門店5カ所に車いす無料貸出窓口を新設。</p>  <p>ステーションの1つ「まごの手本店」</p>	<p><b>2022年4月</b> 第3次地域福祉活動計画及び第4次発展・強化計画 開始 「自分にとってのちょうどいいを探していこう」を基本方針として3つの計画目標を設定。進め!あだちプロジェクトの取り組みのひとつとして、区内の中間支援組織(足立社協、NPO活動支援センター)と共催であだちコミュニティミックス連絡会を開催。</p>  <p>あだちコミュニティミックス連絡会の様子</p>	<p><b>2023年2月</b> 「令和6年能登半島地震」の被災地支援のための職員派遣 石川県内灘町の災害ボランティアセンターの運営支援に職員を派遣しました。</p>  <p>内灘町にある神社の被害の様子</p>	<p><b>2023年5月</b> 4年ぶりボランティアまつり開催 足立区ボランティアまつりは、足立区ボランティア連合会を中心に区内でボランティア活動を行う方々が企画し、ボランティアへの理解と参加促進を図ることを目的に、年に一度開催しています。新型コロナウイルスの影響により、4年ぶりの開催となりました。</p>  <p>ボランティアグループ「アララアケア」舞台発表の様子</p>

足立社協70周年によせて



一丸となって地域福祉に取り組みます

足立区社会福祉協議会は、永年にわたる多くの関係者・団体の皆様のご理解・ご協力のもと、今年3月に設立70周年を迎えます。

ここ数年、人と人とのつながりの希薄化等により、地域社会が抱える生活課題は、複雑多岐化しています。こうした地域課題を解決し、地域住民が住み慣れた街で安心して暮らしていけるよう、これからも職員一同一丸となって地域福祉の推進役として、皆様とともに前進してまいります。



足立区社会福祉協議会 会長 小久保 隆

足立社協は力強いパートナーです

足立区社会福祉協議会が、設立70周年を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。私たち民生・児童委員は、社協の発足から今日に至るまで共に地域に寄り添い、困りごとを受け止め、より明るく住みやすい足立区の実現に向けて日々取り組んでまいりました。これからも社協が民協の心強いパートナーとして、足立区の地域福祉を推進していかれますことをご期待申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



足立区民生・児童委員協議会 会長 足立区社会福祉協議会 副会長 市村 智

ボランティアの担い手を増やしたい

足立区社会福祉協議会の設立70周年、心からお祝い申し上げます。

当会の最大行事であります「足立区ボランティアまつり」は今年で33回の開催になりますが、毎回多くの社会福祉協議会の職員の皆様にご協力・ご支援をいただき、共に進めて参りました。また、今では楽しい思い出になってしまいましたが「足立区心身障害者児体育祭」にも参加をさせていただき、多くのことを学ばせていただきました。

ボランティア活動も年々変化をしていますが、これからもボランティア人口を増やす活動を続けていきたいと思っています。



足立区ボランティア連合会 会長 足立区社会福祉協議会 理事 大竹 吉男

みんなの力で絆を深めていきたい

設立70周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

町会・自治会は、人と人とのつながりや交流を大切にし、お互いに助け合いながら地域の発展のために取り組み、いざという時、困った時にみんなで力を合わせられるように地域の絆を深めていきたいと思っています。取り組みを支えていただける地域の皆様に心より感謝するとともに、安心して暮らせる足立区のために、社会福祉協議会と共に力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。



足立区町会・自治会連合会 会長 足立区社会福祉協議会 副会長 峯岸 茂隆

寄せ合う心に乾杯!

深い思いやりと確かな活動を積み上げた今、どこぞの五重の塔をも飛び越える位の高さになって輝く「大樹と小枝」。

関係各位の、日々の地道で誠実な取り組みに深く敬意を表し、熱い心で「70周年 ありがとう」と快哉を叫びたい。幼子から老人まで、元気な人、不自由を抱える人、皆、平等に支援を受けられる。

社会福祉協議会に寄せる区民の心意気、支える行政のあたたかな目配り、これらの真っ直ぐな多くの寄せ合う心に「乾杯」「ありがとう」を再び!!



足立区社会福祉協議会 理事 油井 久仁子

INFORMATION

社協ホームページに70周年特設サイトを開設しました



サイト内では、式典の様子やこれまでの歩み、社協クイズなどを掲載しています。情報は随時更新していきます。



70周年記念動画が完成しました!

私たちの活動を広く知っていただき、地域が寄り添い助けあう次の10年を目指して制作した動画です。ぜひホームページでご覧ください。



クイズに答えて大抽選会!

正答者から抽選で豪華賞品をプレゼント。クイズとプレゼントは3カ月ごとに変わります。終わるころにはあなたも社協博士になれるかも!?

第1期は 4/4 (金) から ※賞品は一例です



▲友好自治体、山ノ内町特産「りんごで育った信州牛」



▲関原の老舗「はな壺」の「Pondals(ポンドル)」

ご協力いただきました皆様 ありがとうございます

令和6年度 歳末たすけあい運動事業報告

募金額 9,616,719円



「歳末たすけあい運動\*」とは各区市町村社会福祉協議会が主体となり、毎年12月に行われています。区内で集まった募金は「おはよう訪問事業(ひとり暮らし高齢者安否確認事業)」「ボランティア育成事業」「ふれあいサロン支援事業」等の地域福祉事業に活用させていただいています。

\*戦後の混乱期に、市民のたすけあい精神により、生活困窮する人々に対する物資の持ち寄り運動として始まり、今日に至っています。

令和7年度収支予算案

令和6年度第3回理事会、第3回評議員会に令和7年度事業計画・収支予算案を提出しています。承認を得られた後は、この計画に基づき、皆様からお預かりした大切な財源を、地域福祉の推進に役立ててまいります。

※詳細は、理事会・評議員会の決定を経た上で3月下旬、足立社協ホームページに「令和7年度事業計画及び収支予算書」を掲載する予定です。

おもな使いみち (単位:千円)	
法人運営事業	544,174
地域福祉事業	45,643
ボランティア活動推進事業	7,039
助成事業	3,832
生活福祉資金貸付事業	43,191
福祉サービス利用援助事業	54,497
障がい福祉サービス事業	31,965
歳末たすけあい運動事業	1,355
公益事業	
基幹地域包括支援センター事業	239,514
地域包括支援センター関原事業	71,119
受託事業	116,242
障がい者保護雇用清掃事業	59,161
合計	1,217,732

「あだち社協」は、区民事務所や駅の情報スタンドなどに設置しています。また、会員の皆さまには郵送等でお届けしております。企画経営課 TEL 3880-5740

足立社協の講座やイベント情報は、毎月「公社」ユーストキメキ(足立区全戸配布)にも掲載しています。

次回、夏号(79号)は7月発行予定です。